

■活用できていなかったMicrosoft365を活用し、業務効率化

C法人様は元々Microsoft365を導入していましたが、ExcelやWordといったオフィス製品の利用にとどまっており、学生への情報発信や各種相談の予約などは、掲示板や手書きの紙書類で実施とコミュニケーションに偏りが発生していました。

現状

掲示板での情報伝達



課題①

奨学金に関するお知らせや留学生への連絡などは紙を掲示板に貼りだしており、情報を見るタイミングが限られている。

紙を使った予約・申込

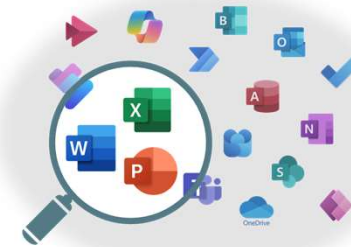


課題②

健康相談や進路相談は紙で日程の希望をとっており、日程の重複がありその都度調整が必要となっている。

Microsoft365が導入されていたが、オフィス以外のアプリケーションは利用しておらず、紙やExcelの業務が多くあったため、業務負荷が増加。

情報発信や意見集約に時間がかかるため、生徒へのフォローが遅延



改革後

情報ポータル構築



解決策①

SharePointでポータルサイトを構築し、情報を掲示することで生徒はいつでも、どこでも情報を確認可能に

Bookingの利用



解決策②

相談の予約をQRコードとBookingを利用し実施。日程調整の手間削減と生徒フォローも遅延なく可能に。

紙→デジタルへの移行により、業務負荷の削減だけではなく、人事考課などに活用できるデータ蓄積が可能に

単なる使い方ではなく、業務でどう使うかまで、検討することで自身の業務にMicrosoft365活用を考える意識の醸成に成功



KPI

- 業務効率化: 36,200,000円／年の削減(コスト削減と合算)
- コスト削減: 上記に合算
- 満足度向上: 設定なし